



「三好甫先生記念 計算科学シンポジウム」報告

2011年9月10日(土)
工学院大学新宿キャンパス
アーバンテックホール

廣瀬直喜 / *e-blueridge*

経緯 1

三好甫さん 平成13(2001)年11月17日御逝去(享年69)

地球シミュレータ(2002)から9年
数値風洞(1993)から18年
FACOM230-75APUから34年

日本がスパコン開発でトップを走った時代を
知らない技術者, 研究者ばかりになってしまった

「京」の開発はあるものの日本のスパコン開発,
利用技術は停滞しているのではないか?
このままでよいのか?

経緯 2

地球シミュレーター開発史の編纂, 三好資料の仕分け
数値風洞等NAL資料の整理
NWTボードの国立科学博物館への寄贈計画
(米Computer History Museumへの寄贈は済ませた)
などなど...

福田, 高村(富士通), 廣瀬で雑談の中から

このあたりでカンフル注射をして元気を出してもらいたい
“シンポジウムを開こう!”
“温故知新”

研究者の学会ではなくスパコンメーカー技術者を
主な対象とする

老兵の役割!

シンポジウムを開くためには？

- 日 時 命日前の秋
- 会 場 都心で安いところ
- 実行委員会 お願いするメンバー候補
- 講演会の概要： 枠組み, 講演者, 内容
- 事務局
- おかね！ おかね！ おかね！の目処は？
協賛の呼び掛け先
嘗てトップを取った開発機関とメーカーを中心に
関連機関
銀行口座の開設ができず郵貯個人口座を充てる

● 主 催：
三好甫先生記念計算科学シンポジウム実行委員会

● 協 賛(順不同)：
(独)宇宙航空研究開発機構 研究開発本部
筑波大学 計算科学研究センター
(独)海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター
(独)日本原子力研究開発機構 システム計算科学センター
HPF推進協議会
日本電気株式会社
株式会社日立製作所
富士通株式会社

●三好甫先生記念計算科学シンポジウム実行委員会

委員長 : 小柳 義夫 神戸大学システム情報学研究科
副委員長: 福田 正大 (財)計算科学振興財団
副委員長: 松岡 浩 (独)理化学研究所 計算科学研究機構
委員:(ア順)

稲上 泰弘 (株)日立製作所
大塚 清 (独)海洋研究開発機構
高原 浩志 日本電気(株)
高村 守幸 (株)富士通研究所
田中 輝雄 工学院大学情報学部
廣瀬 直喜 イーブルーリッジ(自営技術相談)
福井 義成 (独)海洋研究開発機構
松尾 裕一 (独)宇宙航空研究開発機構 研究開発本部
峯尾 真一 (独)理化学研究所 計算科学研究機構

●事務局: イーブルーリッジ(自営技術相談)廣瀬 直喜 方
田中 輝雄 秦 万美子 城和 広之 吉田 正廣

● 日 時:

2011年9月10日(土)10:00~17:20
受付開始 09:30 より

● 会 場:

工学院大学新宿キャンパス 高層棟3F
アーバンテックホール
〒163-8677 東京都新宿区西新宿1丁目24番2号

● 参加費:

無料(懇親会は¥3,000)

●セッション1 10:15-12:00

ユーザーサイドから見たこれまでの経験と将来像

司会 峯尾 真一 ((独)理化学研究所)

10:15-10:50

数値風洞(NUMERICAL WIND TUNNEL)

松尾 裕一 (元科学技術庁航空宇宙技術研究所
現(独)宇宙航空研究開発機構)

10:50-11:25

CP-PACSプロジェクトについて

～ 計算科学専用計算機開発における物理屋の役割 ～
金谷 和至 (元筑波大学計算物理学研究センター
現筑波大学)

11:25-12:00

三好流地球シミュレータ開発プロジェクトから学んだこと

－ 三好的”風林火山” －

谷 啓二 (元地球シミュレータ研究開発センター
現日本アドバンステクノロジー(株))

● セッション2 13:30-14:10 基調講演
司会 高村 守幸 ((株)富士通研究所)

三好 甫さんとHPC
山本 卓真 (富士通(株)顧問)



●セッション3 14:30-16:15

システムサイドから見たこれまでの経験と将来像

司会 大塚 清 ((独)海洋研究開発機構)

14:30-15:05

数値風洞NWTの開発-1担当者の体験-

北村 俊明 (元富士通(株) 現広島市立大学)

15:05-15:40

計算物理学計算機CP-PACSと三好甫先生の思い出

河辺 峻 (元(株)日立製作所 現明星大学)

15:40-16:15

地球シミュレータ開発

平野 哲 (元日本電気(株) 現(独)海洋研究開発機構)

●セッション4 16:30-17:15
私も一言

進行 福田 正大 ((財)計算科学振興財団)

開発に関わった方や会場の方に三好先生の想いをもとに、
これからのHPCについての思いを語っていただく

高村守幸

福井義成

福田 正大

松岡 浩

そのほか会場から

- 展示コーナー： 11:00-16:30
三好先生に係わる思い出の品，関連ハードウェア・モジュール，
ポスター，設計資料，成果事例などの展示
- 懇親会： 学生食堂にて

集計報告【速報値】

本シンポジウムの参加者は

341名!!!

になりました

多くの方々にお集まりいただき
ありがとうございました

工学院大学
Gakko University

三好甫先生記念計算科学シンポジウム Tokyo 2011.9.10

集計報告【速報値】

本シンポジウムの参加者は

341名!

になりました

多くの方々にお集まりい
ありがとうございました

工学院大学
Gakko University

三好甫先生記念計算科学シンポジウム

●シンポ参加者総計 308 (主催者側を含む 322)

シンポ参加者数 286

内訳

一般 155

FOCUS関係 3

JAEA関係 13

JAMSTEC関係 19

JAXA関係 21

RIKEN関係 7

MEXT関係 3

筑波大関係 8

一般 81

三社 131

他に一般に入っている人もいる

F 78

N 40

H 13

主催者側 36

●懇親会 163(主催者側を含む)

● 収支報告

収入

協賛金	1,100,000
懇親会費	438,000
借入金	1,303,306
合計	2,841,306

支出

会場費	137,630
湯茶代	54,250
懇親会費	464,730
謝礼金	380,000
資料印刷費	243,600
DVD講演集	155,400
資料郵送費	39,300
事務費	28,978
借入金返済	1,304,146
合計	2,841,306

三好夫人からのお礼状

広瀬様

この度は、ごていねいに、シンポジウム予稿集をお送りいただき、誠に有難うございました。

当日は大変盛会裡に終られたそうで、おめでとうございます。ページを繰りながら、ここ、そこに、まるで肉声か耳元で聞えて来るような「三好節」が散見され、感慨深く読ませていただきました。



没後十年も経て、は多忙な皆様にも、このような素晴らしい企画を実現していただき、亡夫も、さぞや感激している事と
思います。

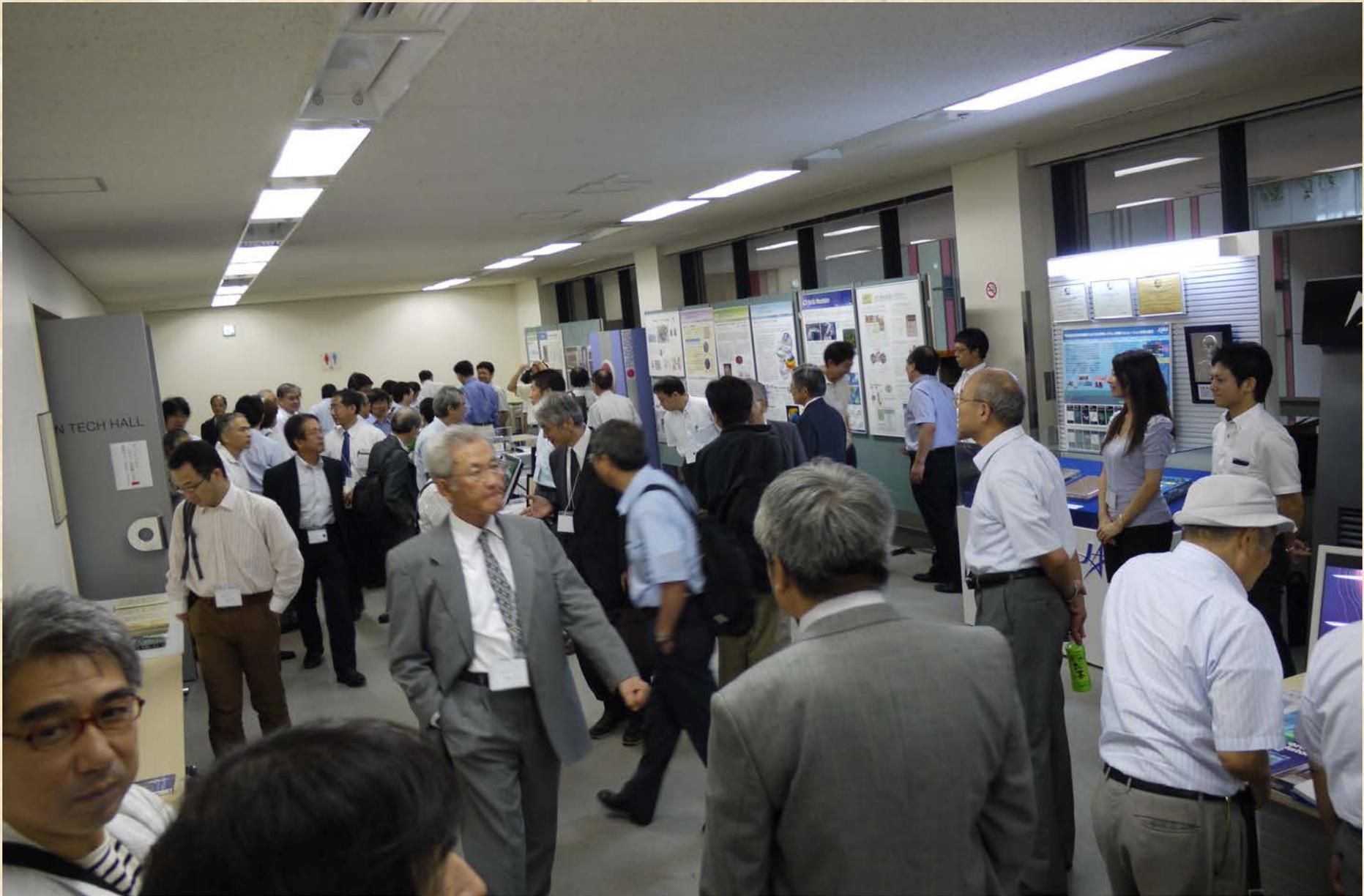
もしも、彼の残したものが、日本の、そして世界のスパゴンの未来を担っていく若い研究者の方々に何かのメッセージを贈れたのなら、望外の喜びと感じた次第です。

一人暮しの十年は、アツと言う間に過ぎた感じもしますが、何とかが元気に暮らしております。

末筆下ら、皆様方にくれぐれもよろしくお伝え下さい。三好









- ホームページに
講演の配布資料
展示コーナー
思い出コーナー
写真集
を掲載しました. (2012/3/21)

<http://www.hpfpc.org/miyoshi-sympo/index.html>

[ホームページ](#)

ホームページを提供して頂いている
HPF推進協議会のご好意に感謝いたします

おわりに

本シンポジウムがスパコン開発に関わる技術者，研究者に温故知新 Lesson Learned で多少なりとも得るものがあったとすれば望外の喜びです

HPF推進協議会ははじめ協賛して頂いた各機関，各メーカー，実行委員会，事務局スタッフ，関係者のみなさんに厚く御礼申し上げます

三好 甫先生記念 計算科学シンポジウム

Symposium on Computational Sciences
in Memory of Mr. Hajime Miyoshi

講演要旨集

三好 甫先生記念
計算科学シンポジウム

講演要旨集



2011年9月10日(土)
工学院大学新宿キャンパス

主催：三好甫先生記念計算科学シンポジウム実行委員会

協賛（順不同）：

- （独）宇宙航空研究開発機構 研究開発本部、筑波大学 計算科学研究センター、
- （独）海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター、
- （独）日本原子力研究開発機構 システム計算科学センター、HPPF推進協議会、
日本電気株式会社、株式会社日立製作所、富士通株式会社



「三好甫先生記念計算科学シンポジウム」

Symposium on Computational Sciences in Memory of Mr. Hajime Miyoshi

講演要旨集

2011年9月10日

三好甫先生記念計算科学シンポジウム実行委員会